

That's市民力



発行:長崎市市民協働推進室 〒850-0022長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

H26.10.15

H26.10月号

THAT'S市民力10月号

長崎伝習所特別講座「自分新化講座」スタート 1

これって協働？～長崎市国際ボランティア～ 1

ちゃんぽんミーティング開催 2

ランタナ“フクワク”大会議開催 2

厚生労働大臣感謝状を受賞 2

市民活動センターの避難訓練を実施 2

長崎伝習所特別講座「自分新化講座」スタート

9月19日(金)、長崎伝習所の特別講座「自分新化講座」の本年度第1回を、長崎ブリックホール国際会議場で開催し、330人が参加

しました。講師は、アサヒグループホールディング株式会社相談役の福地茂雄氏。「読書がもたらす豊かな人生」をテーマに、ご自身が座右の書とされている9冊の本を紹介しながら、本にまつわる思いを語りました。

『すらすら読める風姿花伝』の中で、能について「得たる上手にて、工夫あらん為手ならば、又目利かずの眼にも面白



福地氏の話に大勢の聴講客が耳を傾けました

しと見るように、能をすべし」の言葉が、アサヒビールの経営理念「顧客満足」と同じと感じたと語りました。

福地氏の読書法は、「無節操読書法」で、何かを得ようとして読むのではなく、気楽に読んでいく中で、いい作品や言葉は頭残るので、気軽に本を手にとってほしいと伝えました。

次回は、10月30日(木)に開催します。講師は、語り部・かたりすと・元NHKキャスターの平野啓子氏。テーマは、「心技体…語り部・平野啓子～『日本美再発見！語りへの誘い』～」です。

これって協働？～長崎市国際ボランティア～

長崎市国際ボランティアは、日本に在住している外国人の方の支援や長崎市の国際化の推進を目的に年間を通して様々な活動を行っています。

活動は、「日本語講座(※1)」、「企画(※2)」、「通訳(※3)」の3分野。市民の皆さんが持っている強みをボランティアという形で発揮することで、行政だけではできない在住外国人への支援充実や相互理解の促進、交流の幅が広がるなど、長崎市の国際化の推進が図られています。

※1…在住外国人に生活に必要な初級の日常会話を教える活動

※2…子ども向け英語イベントや、日本文化の紹介など国際交流イベントを企画・実施する活動

※3…市の業務支援や国際イベントにかかる通訳(英語・中国語・韓国語)を行う活動。



国際課
ボランティア募集
・交通費支給、場所の提供等

協働

市民
日常会話のレクチャー、イベントの企画・実施、通訳

・在住外国人への支援の充実
・国際化の推進

※活動の様子は10/31(金)の「ケープルワイドなんでんCafe」の再放送でご覧いただけます

ちゃんぽんミーティング開催

9月30日(火)、「広がれ！社会貢献活動の輪～企業・学校編～」をテーマに、ちゃんぽんミーティングを開催しました。

今回は、社会貢献活動を行っている企業やテーマに関係する団体や個人の15人が参加しました。

いつものように「ちゃんぽん」を食べ、それぞれ自己紹介して、意見交換がスタート。

参加者からは、「支援を行った団体同士のつながりが見えると活動をやってよかったと思う」、「市民ニーズがわかると、自分たちに何ができるのか具体的に考えることができるようになる」というような意見が出ました。今回は様々な活動をしている方々が参加しましたが、自分たちの強みを活かして活動していることは共通しているようでした。

ちゃんぽんミーティングは、様々なテーマで今後も月に1回開催していく予定です。興味があるテーマの際は、ぜひご参加ください。



ランタナ“ワクワク”大会議開催

10月5日(日)、長崎県立図書館多目的ホールで、市民活動センター「ランタナ」の登録団体が一堂に会する「ランタナ“ワクワク”大会議」を開催しました。

今回のテーマは「ランタナ活用
の虎の巻を作ろう！～教えて先輩！何でも聞いて！～」。

市民活動団体の皆さんが8班に分かれて、グループワークを行いました。

自己紹介、人間マトリックスなどのアイスブレイクの後、団体として一番困ったことは何か、そしてそれをどうやって乗り越えたかを

参加者同士で共有し、困りごとを乗り越えるためにランタナはどう役立てられるかを議論しました。

参加者からは、「開放的な雰囲気づくりを」「足りない物を補い合ってランタナを寄り合える場に」というような意見が出され、最終的に、参加者の意見が一巻の巻物となり、全体ファシリテーターの2人から市民活動センター所長に手渡されました。

今後は、虎の巻に記された皆さんのアイデアや意見を少しずつ形にしていきたいと思います。



厚生労働大臣感謝状を受賞

10月8日(水)、平成26年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状を受けた市内で活動中の団体「ながさきホテルの会」への感謝状等の伝達式が行われました。

「ながさきホテルの会」は、平成10年からホテルの保護、育成活動など地道な活動を地域に根付かせるとともに、多くの子供達に、ホテルを通じて、自然環境を守ることの大切さを教えています。また、市と協働して市内各地のホテルの飛翔状況の情報発信に取り組んでいて、地域活動だけでなく、環境保全活動に大きく貢献してきました。

行政とも手を取り合いながら、市民活動ならではの環境に対する取り組みを続けてきた団体に敬意を表します。今後、さらに活動が広がっていくといいですね。



市民活動センターの避難訓練を実施

9月30日(火)、市民活動センターで避難訓練を実施しました。

中央消防署職員の立ち会いのもと、1階の給湯室から出火したという想定で、センターの来館者を避難場所の駐車場へ誘導する避難訓練と水消火器を使った屋外での消火訓練を実施。

消防署の職員からは、「訓練そのものはおおむね良かった。階段を下る際には、転倒事故など二次被害の発生の可能性もあることから、決して走らないように。また、今日はマニュアルを手にしたスタッフもいたが、実際に火災が発生した時と同じように、マニュアルなしで臨んでほしい。」という講評でした。

小さい施設ではありますが、もしもの時に備え、今後も定期的に訓練を行っていききたいと思います。

